

群馬大学における情報化推進の基本理念と方針

平成 20 年 4 月 17 日
制 定

基本理念

群馬大学は、教育、研究、社会貢献活動を遂行するにあたり、あらゆる局面において情報化を推進する。情報化の推進は、群馬大学の構成員によるすべての大学活動の効率を飛躍的に高めるとともに、構成員及び国内外の教育研究機関、さらには広く社会との知的交流を促進し、新たな知の創造に寄与するものである。従って、情報化の推進は群馬大学の発展のための最重要課題であり、情報技術の急速な進歩に対応するために、常時、情報システムの点検・評価を行い、その刷新に努める。

情報化基本方針

1. 構成員がそれぞれの部署にあって、最大限、情報化の恩恵を享受できる環境を整備する。
2. 情報の一元化を強力に推進し、業務・システムの最適化による業務の効率化を図る。
3. 情報化の推進を通じて、現在の教育研究活動を活性化させるとともに、新しい教育・研究方法の創成を目指す。
4. 情報発信機能を強化し、社会への説明責任を果たすと同時に、社会貢献活動を支援する。
5. 安定な情報基盤を整備し、セキュリティポリシーの遵守を徹底させることにより、情報の安全を確保する。
6. 情報技術の急速な進歩に対応して、常時情報システムの点検を行うとともに、システムの刷新を可能とするための安定的な財政基盤を確保する。
7. 情報基盤を支えるための人材の発掘と育成に力を注ぐ。